

みちの会だより

第33号

会長挨拶

はじめに

阿久比町 渡邊順子

暑い日が続いていますが、会員の皆様お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

この度、平成16年度「地域開発みちの会」の会長をお受けすることとなりました。Dブロックからという規定枠と申しまして、身に過ぎる大役で戸惑っています。入会以来色々と学習の機会を得られ、また多くの友人にめぐり会えたことに感謝いたしております。その友人から『「お役」と言うのは一人ですることではなく皆で進めること』と励ましの言葉をいただき、お受けした次第です。

役員、会員の皆様よりご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。あわせて、ご意見、ご提言をお寄せいただきますようお願い申し上げます。

総会後の第1回全体会において、今年度のメインテーマ並びにサブテーマが決定しました。また、出席者全員からご意見も伺いました。これらのご意見が基本方針にそった具体的な活動となります。会員の皆様は年齢、経歴、考え方もそれぞれ異なりますが、求めようとする目標は同じだと思います。

昭和62年の結成以来、その時に即したテーマを掲げて全員一丸となって活動してまいりました。この歴史こそ地域開発みちの会の”すばらしい力”であり”財産”であると思います。その間に、男女共同参画社会基本法が制定されて5年が経過しています。この機会に、周囲に着眼して自分自身に反省すべき課題を探る姿勢を持とうと思います。非難するのは簡単ですが、互いに学ばせていただくことも大切です。このような考え方が明日の活力を生む源泉になると思います。

先日発表の2004年版の”男女共同参画白書”によりますと、「不況の影？女性就業、男性の支持倍増」とありました。子供が生まれても中断なし就業を支持する男性が倍増しています。この意識変化に関して厳しい経済情勢が影響していると分析しています。先の全体会のご意見に男性との意見交換も望むとありました。私たちの取り組み展望は、「人と人」そして Key word は「お互いが認めあう社会をめざす」ことと思います。

最後に、私が学んでいます健康法の師家から送られました「以和為貴」の言葉を紹介します。

「人と人との和は難しい、難しいからこそ尊いのです。」

向暑の折り、ご自愛下さい。



みちの会総会

平成16年4月17日
於：阿久比町
中央公民館

平成16年度「みちの会」役員です

どうぞ よろしく!



会 長 : 渡邊順子 (阿久比町)
副会長 : 柴田万智子 (名古屋市) 戸田幸子 (東浦町)
書 記 : 盛田百合子 (常滑市) 石黒節子 (美浜町)
会 計 : 三澤貞子 (武豊町) 山本伸子 (知多市)
幹 事 : 八木登代子 (名古屋市) 林八千代 (名古屋市) 吉住まり子 (阿久比町)
石黒ひろみ (南知多町) 青木幸子 (東海市) 加藤美幸 (半田市)
酒井信子 (大府市)
会計監査 : 間瀬良子 (半田市) 河津百合 (名古屋市)

第1回 全体学習会

～ 語ろう

男女共同参画の重要性について ～

盛田 百合子

愛知県男女共同参画室 伊東美樹代室長を講師に迎え、第1回の全体学習会が6月2日(水)阿久比町中央公民館で行われました。

『県条例施行後の行政の変化と実情について』と題し、まず、県条例は地方公共団体の法律ともいえるもので制定されるには議会の承認が必要であること、従って、それは守らなければならないものであることと話されました。

「変化」の一例として、DV防止法のリーフレットをスーパーや病院などにも置いたこと。相談者への質問「どこで知ったか」に対してスーパーという回答があったとの事例が挙げられました。

また、年次報告が義務化されたこと(第14条)によって、庁内すべての部局が取り組むようになり、女性の登用率も徐々に上がってきている。中でも、特筆すべきことは、16年度から男女共同参画審議会の委員に公募制がとられたこと。

続けて、画期的な変化として ①育児休業法の周知 ②男性職員の育児休業取得促進が図られていることを挙げられました。まだ、休業中の無給がネックになっているとはいえ男性の育児参加を促す最良の方策だと期待したいと思います。

最近、あちこちで起きている「ジェンダーフリー」という言葉に対するバッシングに関して『後退しない立ち止まって考えて進む。まっすぐ進むばかりでなく曲がってでも前進はできる』また、『一人ひとりの力だけでなく、団体としての力をつけていくことが大事』と話されたのが強く心に残っています。



”つなかれっと NAGOYA” 開館一周年記念事業に参加して

柴田 万智子

「昨年オープンに続き、今年は2回目の参加になる。」男女平等参画推進に理解・関心を持ち、活動している市民グループやNPOが日ごろの活動成果をPRし団体相互の交流を図ることで、今後のセンターでの活動と事業への主体的な参画を目指すもの」との今回の趣旨に賛同し、みちの会として参加することを確認。併せて名古屋市に活動拠点を置く名古屋ブロックが実行委員として事業の企画・運営に関わることになった。

3月2日(火)の第1回実行委員会から始まり、6月10日(木)までの日程で計6回の実行委員会を経て、6月26日のシンポジウムと夜の交流会「イベント」と、26日27日の29団体参加による「ワークショップ」の事業内容が決定した。

みちの会としては、当初の希望通り27日の午前・セミナールーム1を確保でき、一応当日の目途はついた。

26日はシンポジウムの出席者と一緒に展示用のパネル作りを楽しみ、夜の交流会ではメインのシタール演奏に耳を傾けながら、ワークショップのプログラムを配り・話し、時間を惜しんで会の宣伝に動んだ。

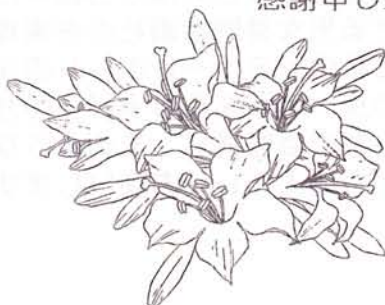
27日当日は雨も上がり、参加者の足元もまづまづで一安心。出席者は、会員30名・一般参加4名(館長・市室長を含む)の計34名。各ブロックの発表も昨年のフォーラム時の内容をベースに置きながらも、ワークショップ用にバージョンアップし、持ち時間の20分枠を効果的に使ってのパフォーマンスは、さすがとしか言いようのない出来ばえだった。みちの会会員の能力と責任感の大きさに感激!!

後半の意見交換では、活動を進める上において、地域や組織への関わり方の難しさ、対する効果的な交渉方法など具体的な課題も大いに参考になった。

また、男女共同参画に対する国の政策と我々の姿勢にまで言及するなど、中身の濃い話し合いになり、改めてみちの会の器の深さを再確認。春日井市で活動している参加者からは、今後の活動の参考にと、数あるワークショップの中から我々を選んできた由。

春日井の情報を聞きながら、今後は他地域との交流活動の必要性も痛感した。会員から、「みちの会は身近な感覚で的確に問題提起できるすばらしい手作りの紙芝居という持駒があるのだから、交換しながら有効に活かしたい」との発言があり、今後の推進活動の広がりへと手応えを確信できた。

今回のフォーラムが盛会のうちに修了できたことは、ひとえに会員のみなさまの力によるものと、名古屋ブロックとして、改めて感謝申し上げます。



フレッシュさん
紹介

「はじめまして。どうぞよろしくお願いします。」

明石 雅世 名古屋市

はじめまして、15年度愛知県男女共同参画支援セミナー修了生として、今年度「みちの会」の新会員になりました名古屋ブロックの明石雅世です。私のほかに5名の修了生も仲間入りしました。どうぞよろしくお願いします。

研究員としてあれよあれよと言う間に1年が修了し、右も左もわからぬまま「みちの会」の会員になりました。わたしにとってまさしく「未知の界」であります。

わたし自身は、子どもつながり（子ども会、PTA）・地元（地域福祉）・私が所属するNPO（ウイン女性企画）での活動が一杯一杯で、「みちの会」になかなか参加できない現状ですが、ネットワークの1つの点としてよろしくお願いします。また、”つながれっとNAGoya”（名古屋市男女平等参画センター）にてインフォメーションスタッフをいたしております。お立ち寄りの際は是非お声をかけてください。

「みちの会」に入会して

酒井 信子 大府市

「みちの会」に入会と同時に役員となり、何も分からぬまま会議に出席しています。随分無謀な事ではないかと申し訳なく思っています。これからの1年間、私なりに色々なことにかかわり学んでいこうと思います。

人は組織が大きくなるほどに国家でもそうですが、内部矛盾に陥ることが往々にしてあります。私達日本人は物分かりのいいことが美德と考え、矛盾も止む無しと大人？の理解を示してきました。

今ここに至って思うのは、それらの矛盾が文化とか伝統とか慣習とか歴史とかに名を変えて、私達の生活を蝕んでいる事です。

私自身もそうですが、考えは分かるが実践はなかなか出来ないと、自分の右手がしている事を左手が裏切っていないか、日々の生活のなかで素直に問い直して行くことがとても重要だと思っています。

”はじめまして”

鈴木 美智子 南知多町

私は、中2・高1の子供を持つ母親です。子供は成長しても母親というものは、いつまでたっても新米ですね。夫・夫の父母と三世代で暮らしておりますので、何とか私でも無事に母親業を無し遂げられるのだと常々思っています。母として未熟者でもこうして家族に支えられているので、子供は育っていきますが、子供の成長には地域社会も重要な要因になるものではないかと考えます。

「地域のエキスパートである女性の意見を反映させながら徐々に人材育成もし、最終的には計画立案に男女が共同で参加できる男女共同参画社会を実現させ、暮らしやすい町を自分達の手で築き上げる」これが私のセミナーレポートのまとめでした。子供達が良い環境で育つ良い地域を作り上げるのが私達大人の使命であり、また、このみちの会を通じ、そのような活動ができればと思っています。 どうぞよろしくお願いします。



”みちの会”は ”地道な会”

加藤 美幸 半田市

今年のアテネオリンピックに派遣される、日本人選手の男女の割合が、それまでとは一転し、女性アスリートの躍進が光っています。その要因の一つとして、雇用機会均等法や男女共同参画基本法施行の成果だと言われています。一昔前、スポーツ中継の中では外国人の「ママさん選手」という表現をよく聞きましたが、日本では結婚を前に引退するのが「花」のようでした。今では結婚はもちろん、出産後も競技生活を続けることが可能のように意識も環境も改善されつつあるようです。世界に遅れをとっていた日本の女性の社会への進出が、このように着実に進んでいることの成果にも思えます。

みちの会の活動はフォーラム等の発表を見せいただき、地域で実践している数少ない団体と敬意を持っていましたが、入会させていただき、歴史や活動のあゆみを知るにつけ、会員の方々が男女共同参画社会の実現のため、時に直球、時に変化球を混じえつつ地道に投げ続けてきたことを実感しました。私も胸を張って学び、活動していきたいと思っています。



『今』をどう生きる？

中山 理恵 東海市

相変わらずの経済不安、拍車がかかる少子高齢化、不気味な国際情勢、昨今の重苦しい事件等々、新世紀のはじまりは、ひどい混迷の中にあるようで、価値観が大きく揺らいでいくのを感じます。

私の男女共同参画への気づきは、ほんの2年前、市の女性プラン審議会でしたが、思えばなんと無知だったことでしょう。昨年度の県のセミナー、そして始まったばかりのみちの会の活動の中で、不充分とはいえ理念はそれなりに理解するようになってきましたが、それを体現していくことの難しさを日々痛感しています。

道を切り拓いて来られた先輩方々に学び、ともに男女共同参画社会の実現に向かって活動させていただくことから、今を生きる指標を見つけだせるのでは？と期待しています。どうかよろしくお願いします。

自分らしく輝いて

市野 恵 知多市

地元では「自分」がなくても「家」という曖昧な枠の中で暮らせる。夫の転勤に伴い平成14年知多市へ引っ越してきた私は、枠から外れ行き場が無くなった。見るにみかねた友人が、地域福祉サポートちたで働くことを勧めてくれた。

平成15年県の男女共同参画社会支援セミナーを受講。人が輝くためには、自分らしさを確認できる場が必要だと改めて実感。

ボランティア情報ひろばの一部を借り、平成15年6月末、手づくりカフェ Ada' coda をオープンさせる。運営方法は四日市のこらぼ屋が始めた「ワンティシステム」を取り入れる。主婦であり子育て中の私一人が、店を切り盛りするなんて無理な話だが、いろんな人のそれぞれの参加し得る時間を持ち寄ることで可能となる。

自由であることを認め、個人の能力や個性を表現するための舞台を一人ひとりに合わせて変化する。「食」を通じて、人と人が育ち合うこの現場で、私は輝きたい。

お知らせ

男女共同参画社会支援セミナー フォローアップ講座

日時：平成16年7月15日（木）
13：00～

場所：ウイルあいち 3F大会議室

内容：＊DVについての講演会
弁護士 可児康則氏

＊活動事例発表

東三にじの会・みちの会

全体研修会 ～議員と語る会～

日時：平成16年7月31日（土）
13：30～

場所：しあわせ村（東海市）

内容：グループに別れての話し合い

日本女性会議2004 まつやま

開催日：10月22日（金）・23日（土）

場所：愛媛県 松山市

基調講演：名取はにわ氏

シンポジウム

コーディネーター：樋口恵子氏

フォーラム

日時：平成16年10月30日（土）
13：00～

場所：エスペランス丸山（阿久比町）

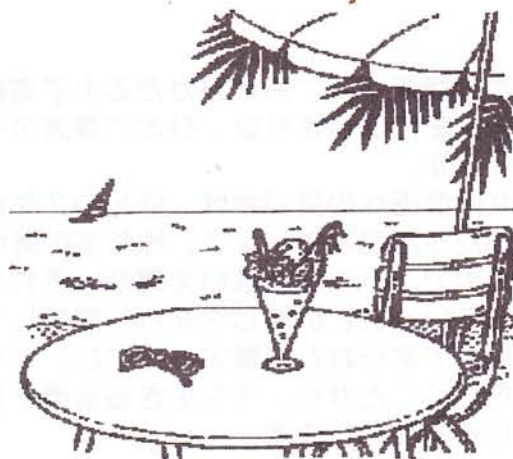
内容：基調講演（講師 未定）
パネルディスカッション形式（予定）

県民参画イベント

日時：平成16年11月20日（土）
13：30～15：30

場所：ウイルあいち 1F セミナールーム

内容：議員と語る会・フォーラムに
ついて発表



編集後記

今年度の会報を担当することになりました。全体会の状況やブロック会の活動などを楽しく伝える機関紙にしたいと思っています。

ブロック会のニュースやとっておきの情報など、是非お知らせ下さい。

次回は、11月末ごろ発行予定です。

T/F 0569-48-0610 吉住
" 0569-65-2962 石黒

発行：地域開発みちの会

発行年月日：平成16年7月1日

発行責任者：会長 渡邊順子

編集：みちの会だより33号編集委員（吉住まり子・石黒ひろみ）

問合せ：渡邊順子 ☎470-2212 阿久比町卯坂焼山86 0569-48-4788